



News Release

2022年2月24日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター（東京）

配線器具の火災に注意！！ ～関東甲信越における事故を中心に～

1. 関東甲信越地方の配線器具の発火事故

（1）年度別事故発生件数と被害状況

2016年から2021年の間にNITE（ナイト）が収集した製品事故情報^{※1}において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、配線器具^{※2}の発火事故は59件ありました。配線器具の発火事故について、関東甲信越の都県別の年別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2 テーブルタップ、延長コード及びマルチタップなど。

表1. 年別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年	2016年			8		4	1	5				18
	2017年	1		2	1	3	4	4	1			16
	2018年			1		2	4	1				8
	2019年						1				1	2
	2020年		1		1		1	2				5
	2021年		1	1	4	1	1	1	1			10
合計		1	2	12	6	10	12	13	2	0	1	59

表 2. 被害状況別事故発生件数

			茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
被害状況	人的被害	死亡											0
		重傷											0
		軽傷				2	1	2	2				7
	物的被害	拡大被害		1	9	4	7	6	8			1	36
		製品破損	1	1	3		2	4	3	2			16
	被害なし												0
合計			1	2	12	6	10	12	13	2	0	1	59

表 3. 原因区分別事故発生件数

区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A 設計、製造又は表示等に問題があったもの			2	1	4	2	5	1		1	16
	B 製品および使い方に問題があったもの											0
	C 経年劣化によるもの			1								1
	G3 製品起因であるが、その原因が不明のもの				1		1					2
	小計	0	0	3	2	4	3	5	1	0	1	19
製品に起因しない事故	D 施工、修理又は輸送等に問題があったもの											0
	E 誤使用や不注意によるもの			5								5
	F その他製品に起因しないもの			1		1		3				5
	小計	0	0	6	0	1	0	3	0	0	0	10
その他	G 原因不明なもの	1	1	3	2	4	9	4				24
	H 調査中のもの		1		2	1		1	1			6
	小計	1	2	3	4	5	9	5	1	0	0	30
合計		1	2	12	6	10	12	13	2	0	1	59

(2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

① トラッキングによる事故

- ・ 2017年10月、千葉県、拡大被害

(事故内容)

異臭がしたため確認すると、延長コード及び周辺を焼損する火災が発生していた。

(事故原因)

詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、延長コードの電源プラグ内部のカシメ部近傍に腐食性液体が浸入して腐食し、異常発熱したものと推定される。

② 半断線及び最大消費電力超過による事故

- ・ 2017年10月、群馬県、拡大被害

(事故内容)

延長コードに複数の電気製品を接続して使用中、延長コード及び周辺を焼損する火災が発生した。

(事故原因)

延長コードの電源コードに屈曲等の機械的ストレスが加えられて芯線が半断線となり、当該箇所が過熱、熔融して短絡し、出火に至ったものと推定され、接続可能な最大電力（1500W）を超える多数の電気製品を接続して使用していたことも事故発生に影響したものと考えられる。

なお、本体及びパッケージには、「無理に曲げない、ねじらない。」、「合計1500W以内で使用する。」旨、記載されている。

③ 電源プラグ栓刃可動部の接触不良による事故

- ・ 2016年2月、神奈川県、拡大被害

(事故内容)

延長コードをコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

(事故原因)

詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、延長コードの電源プラグに強い外力が加わったため、栓刃可動部に緩みが生じ、接触不良により異常発熱したものと考えられる。

(本件に関する問い合わせ先)

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：松本（まつもと）、佐藤（さとう）、松岡（まつおか）

電話：03-3481-1820